

令和5年度
事業報告書

社会福祉法人 やながせ福祉会

通所介護

勝原デイ・サービスセンター

令和5年度 事業計画

目 標	利用者個々の状態に合わせた機能訓練を行い、健康増進と住み慣れた自宅での生活の継続を図る。
理 由	<p>新型コロナウイルスは減少傾向にあり、行動制限等も徐々に緩和されているが、コロナ禍以前からすると他者交流や外出機会は少なく、意欲的に身体を動かすことが減っているため。</p> <p>健康増進と住み慣れた自宅での生活が継続できるように利用者や家族、担当介護支援専門員と話し合い、より利用者一人ひとりの状態に応じた機能訓練に取り組みたいため。</p> <p>また、機能訓練の内容が利用者一人ひとりにとって、日常生活動作機能や意欲の向上、健康増進につながっているかどうかを担当職員間でPDCAサイクルのもと、協議、検討し、改善した取り組みを繰り返していくことで、利用者の機能維持と各職員のスキルアップに加え、サービスの質の向上を図りたいため。</p>
具体的対応策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 引き続き 3 密を避けフロア換気や手指消毒などを徹底した感染症予防対策を講じる。 2. 自宅での生活を意識し、外出など野外活動や散策公園で散歩など現存機能を活かした運動を行う。 3. 担当者会議や職員間で意見交換をしつつ、利用者が保有している潜在能力や現存機能が活かせる活動や機能訓練を企画し、実施する。 4. 実施内容を評価し、個々の状態に応じた活動に改善し、実行する。

令和5年度 事業報告

事業報告	<p>担当者会議や職員間で機能訓練の内容やレクリエーション活動に関する意見交換や情報交換を行い、得た情報や助言を参考にしつつ、個別に合わせた塗り絵や漢字、計算問題などの脳トレーニングを行い、脳の活性化と現存能力の活用につなげた。また、季節に合った塗り絵やちぎり絵などの作品作りを行っていることで、利用者個々の創作意欲は高まっている。</p> <p>また、気分転換と下肢筋力の強化を図るため散策公園での散策を行い利用者からも好評を得ている。さらに手指運動等現存機能を活かした活動は、身体機能の維持だけでなく、脳の活性化にもつながっている。</p> <p>あわせて、「もっと利用したい」など利用時の意欲の向上が高まるように個々の利用者がデイサービス利用時に望むもの、期待する内容などニーズを聞き出し、担当職員間で情報を共有し、共通認識のもと、利用者の想いに寄り添った支援をすすめていきたい。</p>
事業運営総括	<p>令和5年度の稼働率は57.4%と令和4年度の63.0%に比べ、マイナス5.6%落ち込み、令和2年度以降、右肩下がりととなっている。</p> <p>主たる要因としては、要介護度の高い利用者が多く、体調を崩してのキャンセル、病院受診や短期入所など他居宅サービスの利用から休みとなる場合が多いことに加え、介護保険施設への入居等があげられる。</p> <p>また、各居宅介護支援事業所への訪問や案内、情報提供など営業活動が十分にできていないこともあげられる。</p> <p>令和6年度は、各居宅介護支援事業所を訪問し、当事業所の取り組みや利用者時の様子、空き状況などの情報を発信し、情報共有や意見交換を行うなど稼働率の上昇につなげていきたい。</p>

要介護度の状況 《平均要介護度 介護 2.05 》

令和6年3月31日 現在

	人数	割合
事業	0	0%
要支援1	4	10%
要支援2	2	5%
要介護1	11	27%
要介護2	12	29%
要介護3	5	12%
要介護4	3	7%
要介護5	4	10%
合計	41	100%

月間利用実績（人数）

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	1	1	2	2	2	1	1	2	3	4	5	4	28
要支援2	5	5	4	4	3	3	3	3	4	3	3	4	44
要介護1	8	8	7	7	8	10	9	9	9	9	8	8	100
要介護2	13	13	14	14	11	10	9	11	12	11	10	11	139
要介護3	4	4	4	4	4	3	4	4	4	5	5	6	51
要介護4	4	5	5	6	7	7	8	7	5	4	4	3	65
要介護5	4	5	4	5	6	6	6	7	6	6	6	6	67
合計	39	41	40	42	41	40	40	43	43	42	41	42	494

月間利用実績（延べ人数） 《稼働率 57.42%》

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	3	5	6	9	5	1	4	8	8	13	25	11	98
要支援2	33	35	25	33	22	29	26	29	30	25	23	30	340
要介護1	93	100	90	78	77	88	87	88	83	93	79	87	1,043
要介護2	146	148	151	126	105	106	88	114	105	80	82	98	1,349
要介護3	50	55	57	56	61	50	65	57	64	62	57	53	687
要介護4	33	35	31	28	54	50	44	39	33	27	22	24	420
要介護5	31	38	30	30	42	47	51	50	48	45	45	42	499
合計	389	416	390	360	366	371	365	385	371	345	333	345	4,436

開所日数

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日数	25	27	26	26	27	26	26	26	25	24	25	26	309

曜日別延べ利用実績

令和5年度

	月	火	水	木	金	土	合計
人数	903	581	726	695	754	777	4,436
割合	20%	13%	16%	16%	17%	18%	100%

1週当り平均利用人員

令和5年度

	月	火	水	木	金	土	合計	1日平均
人数	18.1	11.2	14	13.6	14.9	14.7	87	14.42
割合	20%	13%	16%	16%	17%	18%	100%	—

回数別利用人員

令和5年3月31日現在

	1回	2回	3回	4回	5回	6回	合計
人数	10	10	15	4	2	0	41
割合	24%	24%	37%	10%	5%	0%	100%

保険者の状況

令和5年3月31日現在

保険者	人数
姫路市	39
太子町	2
合計	41

年齢別構成状況

令和5年3月31日現在

	65歳以下	65歳以上 から 70歳未満	70歳以上 から 75歳未満	75歳以上 から 80歳未満	80歳以上 から 85歳未満	85歳以上 から 90歳未満	90歳以上	合計
男	1	2	4	4	7	5	1	24
女	0	0	1	2	7	4	3	17
全体	1	2	5	6	14	9	4	41

日常生活状況

令和5年3月31日 現在

区 分		実数	割合
歩 行	自 力 歩 行	10	24.4%
	杖等の歩行補助器使用	16	39.0%
	車いす使用	15	36.6%
食 事	自 分 で 可 能	33	80.5%
	一 部 介 助	5	12.2%
	全 介 助	3	7.3%
入 浴	自 分 で 可 能	5	12.2%
	一 部 介 助	33	80.5%
	全 介 助	3	7.3%
着 替	自 分 で 可 能	6	14.6%
	一 部 介 助	30	73.2%
	全 介 助	5	12.2%

区 分		実数	割合	
排 泄	トイレ	自分で可能	14	34.1%
		介 助	22	53.7%
	内おむつ使用	5	12.2%	
認 知 症 高 齢 者		34	82.9%	

対 象 人 数	41
---------	----

行事報告

	行 事	趣味・生きがい活動	レクリエーション及び体操
4月	ドライブ：桜花観賞 (太子町)	漢字トレーニング パズル・塗り絵	点取りゲーム 連想ゲーム 旗上げ体操
5月	散策公園散歩 カーネーション作り (母の日)	漢字トレーニング パズル・塗り絵	言葉集めゲーム 点取りゲーム
6月	ドライブ：紫陽花観賞 (世界の梅公園)	間違いさがし パズル・ちぎり絵	玉入れ合戦 競馬ゲーム うちわ体操
7月	七夕会	漢字トレーニング パズル・ちぎり絵	連想ゲーム 物送りゲーム ボール送りゲーム
8月	夏祭り	漢字トレーニング パズル・塗り絵	点取りゲーム ボールリング入れゲーム 指折り体操
9月	散策公園散歩	漢字トレーニング パズル・ちぎり絵	紅白旗上げゲーム 点取りゲーム
10月	ドライブ：コスモス観賞 (たつの市揖保川町)	計算問題 パズル・塗り絵	言葉集めゲーム 指折り体操
11月	作品作り (クリスマス会の飾り)	漢字トレーニング ちぎり絵	点取りゲーム ブロック積みゲーム グーパー体操
12月	クリスマス会	計算問題 ちぎり絵	点取りゲーム お手玉台乗せゲーム 旗上げ体操
1月	初詣 (魚吹八幡神社)	計算問題 塗り絵	しりとり 連想ゲーム グーパー体操
2月	豆まき	間違いさがし ちぎり絵	点取りゲーム ブロック積みゲーム 旗上げ体操
3月	散策公園散歩	塗り絵 パズル	点取りゲーム グーパー体操

	行 事	趣味・生きがい活動	レクリエーション及び体操
定期的	お誕生会	ちぎり絵・脳トレーニング 囲碁・将棋・オセロ	リハビリ体操

苦情対応

発生日	苦情内容	解決方法
令和5年 12月20日	「信号無視について」 帰りの送迎中、ハイエースが信号無視をして左折し、危険を感じたとの申し出がある。	①電話にて、不快な思いをさせたことに対して陳謝する。 ②走行中は、交通ルールを遵守し、安全運転に努めることを説明すると理解が得られた。

事故対応

発生日	事故内容	事故対策
令和6年 1月30日	「公用車の物損について」 朝の迎え時、対向車を避けようとして、右にハンドルをきり過ぎ、ガードレールに接触し、右側面と後輪のホイールが損傷する。	①心に余裕を持った運転に努める。 ②車幅間隔を身に着け、周りの状況を確認しつつ、慎重に操作する。 ③接触しそうなときは一時停止し、添乗者が降車して、連携を図りつつ、操作する。

※ 職員間の内部研修、外部研修、避難訓練については、併設の特別養護老人ホームと合同で行い、参加している。